

3.11 後、 これからの “地域”の 話をしよう

2012年3月17日(土) 13:00~17:30 (開場 12:30)

霞が関ナレッジスクエア 千代田区霞が関 3-2-1

プログラム:

【第1部 基調講演】 13:00~14:10

「コミュニティと公共」 小林正弥氏(千葉大学法経学部教授、政治学)

【第2部 グループディスカッション】 14:20~15:30

「地域の課題を考える」をテーマに、数班に別れ、NPO 代表や地域のリーダー、各分野の専門家の方々と交え、地域活性化の成功事例と、問題点、解決策などを意見交換します。

【第3部 対話型講義、まとめ】 15:40~17:30

小林教授により、「ハーバード白熱教室」流の討議を行います。

※時間等内容は変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

※終了後、交流会を予定しています。会場受付でお尋ねください。

定員:60名(WEBから、お申し込み先着順) 参加費:1,500円

対象:「地域」を考える全国の市民、NPO、企業、行政、研究者等

主催:新しい公共をつくる市民キャビネット 共催:農都地域部会

お問い合わせ:

TEL 03-3456-1611 FAX 03-6808-3788

E-mail ccnp.cto@gmail.com

〒105-0014 東京都港区芝 2-8-18 HSビル 2階

(特活)NPO 事業サポートセンター内

ゲストスピーカー



小林正弥

公共哲学・コミュニタリアニズムの研究を通じて交流が深いマイケル・サンデルの政治哲学と対話型講義の紹介者として知られ、対話型講義を各所で展開している。学問の現実的な有意性や実践性を重視し、幅広い社会的、公共的活動を行っている。

3.11 後の日本は、クリーンで安全なエネルギー・食料の確保、自然災害への備え、少子・高齢社会の定着で医療・福祉の充実と雇用確保、新産業の創出、財政の健全化等々、さまざまな課題や困難に直面しています。それらを解くカギの一つは「地域」であり、地域と「新しい公共」の関係を考えていく必要があると思います。

市民キャビネットは、今年、多様な主体が協働する公共社会の実現をめざし、「新しい公共フォーラム 2012」を月毎に開催してまいります。3回目となる今回は、ハーバード大学マイケル・サンデル教授と交流をもち、NHK 教育テレビの「ハーバード白熱教室」で解説者を務める小林正弥氏をお招きし、対話型講義を行っていただきます。

どうぞ、白熱教室流の議論に加わってください。地域が抱える問題点や課題解決のジレンマについて、皆様と一緒に考えたいと思います。

○ 霞が関ナレッジスクエア
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-2-1
霞が関コモンゲート西館 3 階
電話：03-3288-1921 FAX：03-5157-9225
交通アクセス
●地下鉄
銀座線 虎ノ門駅 11 番出口より徒歩 1 分
丸の内線・千代田線・日比谷線
霞ヶ関駅 A13 番出口より徒歩 6 分
丸の内線・千代田線
国会議事堂前駅 4 番出口より徒歩 6 分
銀座線・南北線
溜池山王駅 8 番出口より徒歩 7 分



↑ FAX 03-6808-3788

3 月 17 日 新しい公共フォーラム 2012 第 3 回 申し込み書	
名前	所属団体名
ふりがな	ふりがな
所在地	
〒	
電話番号	E-mail
市民キャビネットの所属部会（現在所属している部会を選んでください）	
①子ども・教育 ②福祉 ③農都地域 ④男女平等 ⑤地球社会・国際 ⑥災害支援 ⑦公共サービス改革 ⑧科学・技術と社会 ⑨環境 ⑩非会員のため無所属	
どちらでこの会をお知りになりましたか？	その他、ご意見等ございましたら、ご自由に記入ください。